

令和4年度事業報告

基本目標1 健やかで元気に暮らせるまちづくり ～地域福祉を支える人づくりと地域福祉活動の支援～

市民一人一人が福祉に対する理解と関心を高めるため、あらゆる機会を通して共に福祉意識の向上に努めます。

地域で活動するボランティアの育成や活動の支援を行います。

福祉団体や市民の地域福祉活動が継続的に展開できるよう支援します。

施策1 福祉意識の向上

基本事業1 福祉共育の推進

事務事業1 福祉教育事業（自主事業）

学校等と連携を図りながら、福祉学習への取り組み方法等をアドバイスし、車いす、アイマスクなど体験学習の講師として学校授業への協力を行った。

（1）学校授業への協力＜13校＞

（単位：件）

学校名	学年	車イス体験	アイマスク体験	手話体験	高齢者体験	福祉講話等	点字体験	合計
天明小学校	3年	1				1		4
	5年					1		
	6年					1		
界小学校	4年				1	1		2
植野小学校	4年			1		1	1	3
城北小学校	4年	1	1				1	3
吾妻小学校	4年				1		1	2
赤見小学校	4年	1			1	2		4
石塚小学校	3年				1			3
	4年		1					
	5年					1		
出流原小学校	5年	1			1	1	1	4
吉水小学校	4年	1		1	1			3
栃本小学校	3・4年	1		1		1	1	4
葛生南小学校	3・4年	1	1	1	1	1	1	6

学校名	学年	車イス 体験	アイマスク 体験	手話 体験	高齢者 体験	福祉 講話等	点字 体験	合 計
城東中学校	1年	1	1			1		3
西中学校	1年	1			1	1		3
合 計		9	4	4	8	13	6	44

事務事業2 福祉作文募集事業（自主事業）

（1）福祉作文募集事業

市内小中学校へ児童・生徒福祉作文の募集を行い、最優秀賞、優秀賞の審査・決定と入賞作品を記載した作品集「青空」を発行した。

- ・応募総数 1, 341編（小学生の部562編、中学生の部779編）
- ・入選者 (単位：人)

最優秀賞	優秀賞	佳作
4	14	27

（2）福祉標語募集事業

市民の福祉活動に対する興味関心を高めることを目的に、福祉に関する想いを身近な言葉で短く表現できる標語を募集した。

- ・対象者 市内に在住する市民及び通勤通学する方（高校生以上）
- ・応募総数 15編
- ・入選者 最優秀賞1人、優秀賞5人（最優秀賞作品は福祉啓発に使用）

事務事業3 地域福祉啓発事業（自主事業）

（1）第18回佐野市社会福祉大会の開催（佐野市と共催）

- ・期 日 令和5年2月1日（水）
- ・場 所 佐野市葛生あくとプラザ大ホール

第1部 式典

佐野市社会福祉協議会長表彰受賞者（敬称略）

福祉作文最優秀賞

小学校1・2年生の部 飯 田 愛 真

小学校3・4年生の部 浅 野 絢 大

小学校5・6年生の部 柿 沼 ひより

中学生の部 中 村 美 波

福祉標語最優秀賞 中 村 順 子

【標語】「手から手へ つなぎ広がる 福祉の輪」

社会福祉協議会事業推進功労者・団体

惣宗寺 葵会

佐野市社会福祉協議会長感謝状受賞者（敬称略）

高額寄付者

株式会社 大協精工

社会福祉協議会事業推進功労者

飯 田 由紀子
飯 塚 良 子
上 野 陽 子
岡 田 玲 子
小 暮 ひろみ
塩 崎 玲 子
榆 井 光 子

第2部 講演会「子どもの虐待と地域での支援」

講 師 茨城県スクールソーシャルワーカー (SSW)

佐野日本大学短期大学 講師 吉 田 志 保 氏

(2) 第28回栃木県民福祉のつどい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛

(3) どまんなかフェスタ佐野への参加

- ・期 日 令和4年11月6日(日)
- ・場 所 KONOIKEグリーンフィールド(佐野市田沼グリーンスポーツセンター)
- ・内 容 社協コーナーを設置し、本会事業紹介、共同募金受付、車いす体験、福祉車両紹介、輪投げコーナーを行い本会事業のPRを行った。

事務事業4 佐野市ふれあいフェスティバル開催(自主事業)

(1) 「2022佐野市ふくしフェスタ」

令和元年から令和3年度まで、台風による被災や新型コロナウイルス感染症の流行により、開催中止となっていたが、コロナ禍での開催にあたり、これまでの内容やイベント名称を変更して開催した。

令和4年10月23日(日)に佐野市総合福祉センター周辺での開催に向け実行委員会を組織し準備を進めた。

- ・テーマ 「お互いを認めあい 支えあう 福祉のまちづくり」
- ・組 織 実行委員会(28団体)
- ・実行委員会の開催

期 日	内 容	場 所
令和4年7月8日(金)	準備会・第1回実行委員会	佐野市総合福祉センター
8月3日(水)	第2回実行委員会	佐野市総合福祉センター
9月5日(月)	第3回実行委員会	佐野市総合福祉センター
10月4日(火)	第4回実行委員会	佐野市総合福祉センター
10月23日(日)	2022佐野市ふくしフェスタ	佐野市総合福祉センター 及びその周辺
12月20日(火)	第5回実行委員会	佐野市総合福祉センター

(2) 佐野市ふくしフェスタ検討会の開催

次年度のふくしフェスタ開催に向け、2022佐野市ふくしフェスタ実行委員による検討会を開催し、会場や内容などの見直しを図った。

- ・期 日 令和5年3月1日(水)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター
- ・内 容 令和5年度開催場所、開催内容等

基本事業2 共同募金運動の推進

事務事業1 共同募金運動

(1) 実施期間

令和4年10月1日(土)～12月31日(土)

(2) 募金実績

(単位：円)

区 分	目 標 額	実 績 額	備 考
A 募 金 〔栃木県全体の福祉事業に配分されるもの〕	5,980,000	5,457,000	栃木県共同募金会において目標額が設定される。令和5年度に県内の民間福祉施設や団体等に配分される。
B 募 金 〔佐野市内の福祉事業に配分されるもの〕	5,355,000	5,357,037	佐野市社会福祉協議会の申請に基づき、栃木県共同募金会佐野市支会が目標額を設定、令和5年度に市社会福祉協議会に配分される。地域福祉推進事業の財源として活用する。
合 計	11,335,000	10,814,037	

(内 訳)

(単位：円)

区 分	目 標 額	実 績 額	備 考
1 戸別募金	6,338,000	6,124,971	世帯
2 法人募金	2,612,000	2,500,385	法人・企業・商店
3 学校募金	436,000	369,463	小学校・中学校 高校・短大
4 職域募金	695,000	585,247	金融機関・市役所等
5 その他	1,254,000	1,233,971	募金箱等
合 計	11,335,000	10,814,037	

(3) 共同募金街頭募金

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

事務事業2 歳末たすけあい運動

(1) 年間を通じて、幅広く市民に還元していけるような活用を見出していくため
赤い羽根共同募金に統合した。

(2) 配分金事業実績

①募金等の実績

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
前年度繰越金	1,425,215	令和3年度からの繰越金
令和4年度募金実績	0	赤い羽根共同募金に統合
合 計	1,425,215	

②配分金事業実績

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
令和4年度歳末 たすけあい募金 配分金事業	1,425,215	地域ささえあい活動助成事業 1,176,000 (10団体13事業) 生活困窮者支援事業(食料品購入) 240,000 その他通信運搬費等 9,215
次年度繰越金	0	赤い羽根共同募金に統合
合 計	1,425,215	

(3) 地域ささえあい活動助成事業

①助成対象事業 佐野市内で行われる地域福祉の推進を図る活動

②助成対象団体 佐野市内で地域福祉を目的とする非営利な活動を行う団体

③助成金額 1事業 上限10万円(1団体2事業まで)

④令和4年度助成実績

(単位：円)

No.	団 体 名	対 象 事 業	助 成 額
1	葛生本町 自主防災部	町会で行われる福祉まつりでの防災啓発活動及びアルファ米を使った炊き出し	100,000
2	野上地区社会福祉協議会	野上地区花いっぱい活動	100,000
3	NPO 法人植野たすけあい	地域安心支援システムの構築事業	100,000
4	緑化クラブぱなぱな	緑化ボランティア活動事業	100,000
5	NPO 法人 栃木自警	地域に対して、地域安全活動・災害救援活動	100,000
6	ゆうゆうPCクラブ	ゆうゆうPCクラブ	87,000
7	梅園町会	菜の花プロジェクト	100,000

No.	団体名	対象事業	助成額
8	NPO法人子どもとなり 佐野	① 子育て世帯への応援物資配付	100,000
		② 地域型(オープン型)子ども食堂の実施	100,000
9	さのボラねっと	① こどもたちと学ぶ防災の基本	50,000
		② 啓発活動パンフレット作成事業	50,000
10	NPO法人 M・A・Tプ ラス	① 音楽療法と香りのマッサージ	99,000
		② 親子で素敵な休日を！ アロマと音楽療法	90,000
合計	10団体	13事業	1,176,000

⑤審査会(令和5年度分)の開催

- ・期日 令和5年2月21日(火)
- ・内容 令和5年度助成分を審査、8団体8事業の助成が決定した。

(4) 生活困窮者支援事業(フードバンク整備)

新型コロナウイルスの影響により生活が困窮し、食料支援を必要としている世帯の相談・支援が増加していることを受けて、相談・支援の一環として実施している緊急支援用の食料品の在庫を増強し(240,000円分)、随時支援を必要とする方へ提供できる体制を整備した。

事務事業3 災害見舞金事業

見舞金及び弔慰金の配分 (栃木県共同募金会より)

家屋全焼(世帯)	家屋半焼(世帯)	死亡(人)	金額(円)
2	0	1	30,000

事務事業4 栃木県共同募金会佐野市支会の運営

(1) 栃木県共同募金会佐野市支会

区分	期日	内容	場所
監査	令和4年5月24日(火)	令和3年度事業報告及び決算	佐野市総合 福祉センター
運営委員会	6月2日(木)	令和3年度事業報告及び決算 令和4年度事業計画及び予算	

(2) 社協活動促進配分による整備

栃木県共同募金会からの社協活動促進配分により、車両及び硬貨選別機を整備した。

- ・整備車両 軽自動車 1台 配分金額 1,000,000円
- ・整備物品 硬貨選別機 1台 配分金額 300,000円

(3) 令和4年度赤い羽根共同募金A配分に係る説明会の開催

共同募金をより身近に感じ、A配分の申請手続きを行いやすい環境をつくることで、佐野市内で集まった寄付金の有効活用に繋がることを目的として開催した。

- ・期 日 令和5年3月6日(月)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター会議室
- ・対 象 「社会福祉法人栃木県共同募金会配分規程」に該当する社会福祉法人など市内24団体
- ・参加団体 9団体
- ・講 師 社会福祉法人栃木県共同募金会職員
- ・内 容 赤い羽根共同募金及び共同募金A配分について

施策2 ボランティア活動の促進

基本事業1 ボランティア活動の促進・育成

事務事業1 ボランティアセンター事業(自主事業)

(1) ボランティアコーディネート

ボランティア相談、登録、情報発信などボランティアコーディネート業務を本所及び各支所で実施した。

① 相 談

- ・ボランティア活動に関する相談対応を随時行った。

相談件数 32件
(内訳) 佐野本所・・・28件
田沼支所・・・4件
葛生支所・・・0件

② 登 録

- ・個人及び団体等のボランティア登録

区 分	登録数
団 体	42団体(2,310人)
個 人	202人

③ ボランティア活動実績

- ・ボランティア活動の活動者と依頼者の調整を行った。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により高齢者施設等からの継続的なボランティア活動依頼がなかったが、単発的な活動依頼があったため、延べ人数が増加した。

区 分	活動件数(件)			延べ人数(人)		
	佐野本所	田沼支所	葛生支所	佐野本所	田沼支所	葛生支所
単発的な活動	5	0	0	88	0	0
継続的な活動	1	0	0	13	0	0

区 分	活動件数(件)			延べ人数(人)		
	佐野本所	田沼支所	葛生支所	佐野本所	田沼支所	葛生支所
小 計	6	0	0	101	0	0
合 計	6			101		

④ 情報提供

- ・社協だよりやホームページにボランティア活動情報等を掲載した。

(2) 古切手・使用済プリペイドカードの収集

切手業者や収集家への売却益を国内の知的障がい者の福祉活動に役立てる運動を行っている NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」に協力するため、不要になった古切手・使用済プリペイドカードを収集した。

- ・回収量 古切手 段ボール2箱分

(3) エコキャップの回収

学校、町会、会社等の協力を得て、ペットボトルのキャップを回収し、業者引き取りにより再資源化し、世界の子供達へワクチンを届ける取り組みに協力した。

回収重量 (kg)	キャップ数 (個)	ワクチン換算数(本分)
2,460	1,247,700	1,230

(4) 入れ歯の回収

不要となった入れ歯の回収ボックスを佐野本所及び田沼、葛生の各支所へ設置し、入れ歯に使用されている貴金属から得られる益金を寄付し、世界の恵まれない子供たちへ支援を行う取り組みに協力した。

(5) 中学生・高校生ボランティアスクール事業

中学生・高校生を対象に、心身障がい児・者と健常者が、共同作業、野外活動、レクリエーション等を通じて、相互の交流を深め、思いやりと助けあいの心を育むことにより、障がい者福祉の向上とボランティアの育成を目的として実施した。

令和4年度は、中学生夏休みふくし塾・高校生ボランティアスクールと心身障がい児・者交流事業と統合して開催した。

期 日	場所・内容	参加者 (人)
令和4年 8月9日(火)	佐野市総合福祉センター 事前学習会	13 (短大生を含む)
8月19日(金)	佐野市総合福祉センター 「障がい者スポーツ交流会」(ボッチャ体験)	15 (短大生を含む)
8月23日(火)	佐野市総合福祉センター 事後学習会	9 (短大生を含む)

(6) ボランティア育成事業

①傾聴ボランティア養成講座

傾聴のポイントについて学び、傾聴ボランティア活動への理解を高めるとともに、活動の担い手の養成を目的に開催した。

期 日	場 所	内 容	参加者(人)
令和4年 11月 8日 (火)	市民活動 センター ここねっと	認知症サポーター養成講座 講師 NPO 法人風の詩 社会福祉士事務所「風のささやき」 代表 永島 徹 氏	9
11月15日 (火)	佐野市総合 福祉センター	「上手な話の聞き方とは」傾聴のコツ①・② 講師 (一社)社会福祉士事務所「にじみる」 社会福祉士 高田 美保 氏	10
11月22日 (火)	佐野市総合 福祉センター	ワークショップ「傾聴ボランティア 登録者の皆さんとの交流」 協力 傾聴ボランティア登録者	9

②ボランティアドライバー講習会

一人での外出が困難な高齢者等の外出を支援するボランティアが必要な知識や技術を身に付け、安心安全に活動ができること、また担い手となる方の発掘・育成を目的に開催した。

期 日	場 所	内 容	参加者(人)
令和4年 7月24日 (日)	佐野市総合 福祉センター	移送サービス関連法令について 講師 栃木県移送サービス連絡協議会 会長 小林泰進氏 安心・安全な運転と緊急対応について 講師 栃木県移送サービス連絡協議会 千葉一正氏	15

(7) ボランティア保険の加入促進

ボランティアが安心して活動に取り組むことができるようボランティア活動保険等の加入促進を図った。

保険の種類		加入件数(件)	加入人数(人)
ボランティア活動保険	団 体	97	1, 829
	個 人	52	52
	合 計	149	1, 881
ボランティア行事用保険		4	102
福祉サービス総合補償		5	13, 974
送迎サービス補償		1	

事務事業2 災害ボランティアの育成（自主事業）

（1）令和元年災害ボランティアセンター振り返り会議

災害ボランティアセンターに関する知識と実践技術を向上させ、関係機関、団体、ボランティアとの共通理解を図り、平時における相互の情報交換・共有、関係団体等とのネットワークづくりを目的として実施した。

- ・期 日 令和4年5月20日（金）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 参加団体・関係機関による
令和元年佐野市災害ボランティアセンター振り返り
講義「被災地における多様な団体間での連携・協働の重要性」
講師：オフィス園崎 園崎 秀治 氏

（2）災害ボランティア連絡会議

災害発生時の被災者支援活動を迅速かつ円滑に進めていくため、災害時のボランティア活動に興味、関心のある団体・個人に参加してもらい、平時からの情報共有の機会の構築を目的として佐野市災害ボランティア連絡会議を実施した。

なお、第1回～第4回会議の講師・アドバイザーとしてオフィス園崎 園崎 秀治 氏に依頼した。

（第1回）

- ・期 日 令和4年6月17日（金）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 市社協説明「令和元年佐野市災害ボランティアセンター運営時の経験から見えた課題」
「佐野市災害ボランティア連絡会議趣旨説明」
講義「連携会議・連絡会のあり方のヒント」
各団体同士の情報共有ならびに「佐野市災害ボランティア連絡会議」の今後について

（第2回）

- ・期 日 令和4年9月6日（火）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 市社協説明「これまでの経緯・佐野市災害ボランティア連絡会議の目的・方向性」
ワークショップ「佐野市災害ボランティア連絡会議の在り方に関する検討方法」
協議「佐野市災害ボランティア連絡会議の在り方について」

（第3回）

- ・期 日 令和4年12月16日（金）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 ワークショップ「だったらいいなを言葉に」
情報交換（興味・関心のある、自分・団体ができるテーマに関して）

（第4回）

- ・期 日 令和5年3月7日（火）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 ワークショップ「連絡手段・情報共有の方法について」

(3) 防災を考える市民講座（災害ボランティア講座）

防災をきっかけに、地域住民や地域の多様な主体が我が事として参画し、世代や分野を超えて丸ごとつながり、お互いに支えあう地域共生社会への理解や構築に繋げるとともに、有事の際に地域を支える災害ボランティア活動への参加意欲を高め、ボランティア活動への参加のきっかけになることを目的に開催した。

期 日	場 所	内 容	参加者(人)
令和4年 11月18日 (金)	田沼中央 公民館ホール	「つながりが支える地域防災」 ～防災から災害支援を考える～ 講師 特定非営利活動法人にいがた災 害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 パネルディスカッション 「災害で感じたつながり」 パネリスト： ・さのボラねっと 代表 松永 実加氏 ・免鳥町 井上 淳子氏 ・葛生本町自主防災部 部長 永島 典子氏	157

基本事業2 奉仕員養成研修事業

障がい者の社会参加を支援する奉仕員ボランティアを養成するため、手話講習会・点字講習会・要約筆記講習会を開催した。

事務事業1 手話講習会の開催（受託事業）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月21日(夜の部)は中止とし、全40回のうち39回の実施となった。

講 習 会 名		回数(回)	期 間	曜 日	参加者(人)	
手 話	昼の部	入門編	19	令和4年5月12日～ 9月22日	木曜日	13
		基礎編	21	令和4年9月29日～ 令和5年3月9日	木曜日	
	夜の部	入門編	18	令和4年5月12日～ 9月22日	木曜日	20
		基礎編	21	令和4年9月29日～ 令和5年3月9日	木曜日	

事務事業2 点字講習会の開催（受託事業）

初級コースを令和4年9月14日～令和5年2月8日（全15回）で実施した。

講 習 会 名		回数(回)	期 間	曜 日	参加者(人)
点 字	初級コース	15	令和4年9月14日～ 令和5年2月8日	水曜日	5

事務事業3 要約筆記講習会の開催（受託事業）

令和4年9月7日～10月5日（全5回）で実施した。

講習会名	回数(回)	期間	曜日	参加者(人)
要約筆記(短期コース)	5	令和4年9月7日～ 10月5日	水曜日	12

施策3 地域福祉活動の支援

基本事業1 福祉団体活動の支援

事務事業1 地域福祉活動助成事業（自主事業）

(1) 各種福祉団体に助成金を交付し、団体活動の支援を行った。

佐野市遺族連合会	佐野市民生委員児童委員協議会
佐野市肢体不自由児者父母の会	佐野市母子寡婦福祉連合会
佐野市手をつなぐ育成会	佐野市子ども会連合会
佐野市聴覚障害者協会	佐野市視覚障がい者鳩の会
佐野精神保健福祉会	スペシャルオリンピックス日本・栃木 陸上佐野
こだわりっこの会	佐野シニアクラブ連合会
佐野市在宅介護家族の会	佐野市ゲートボール協会

(2) 福祉団体活動報告会の開催

助成金を交付した団体の活動状況を報告してもらうため、開催した。活動実績、年間活動計画・今後の課題などの報告を受けた。

- ・期 日 1日目 令和4年6月28日（火）午前10時～午後3時 7団体
2日目 令和4年6月30日（木）午前10時～午後3時 7団体
- ・場 所 田沼中央公民館

事務事業2 社協バス管理運営事業（補助事業）

福祉増進を目的とする事業や、福祉団体が主催する事業に社協バスを運行した。

区分	車種	稼働回数（回）	利用者延べ人数(人)
茂呂山老人福祉センター	大型バス	4	53
	中型バス	14	180
	マイクロバス	0	0
合 計		18	233

基本事業2 高齢者・介護者の支援

事務事業1 家族介護者交流事業（受託事業）

在宅で介護している方を対象に、介護者同士の交流や介護技術の習得を目的として研修会を開催した。

(1) 介護者研修会

1回目

- ・期 日 令和4年11月24日（木）

- ・場 所 佐野日本大学短期大学 1階調理実習室
- ・講 師 佐野日本大学短期大学 総合キャリア学科
教授 管理栄養士 藤田 睦 氏
- ・内 容 調理実習 「知って納得！簡単！介護食の料理教室」
- ・参加者 15人

2回目 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 在宅介護者の集い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

事務事業2 佐野市在宅介護家族の会事務（自主事業）

在宅福祉の向上を目指し、介護者やその家族がお互いに交流し、介護への理解を深め、在宅介護者への支援を行う佐野市在宅介護家族の会に対して、事務的な支援を実施した。

事務事業3 葛生あくど高齢者生きがい工房（指定管理者事業）

工房の作業場所を提供し、高齢者が自分の趣味を活かし明るく生きがいのある生活が送れるように支援した。

団 体 名	実施回数（回）	延べ人数（人）
葛生陶芸愛好会	86	276

事務事業4 佐野市高齢者生きがい活動支援通所事業（受託事業）

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、社会的孤独感の解消、自立生活の助長及び介護予防を図るため、通所の場を設けて各種サービスを提供した。

区 分	利用者登録人数 （人）	開設日数（日）	利用者延べ人数 （人）
あくど生きがいサロン	12	102	523
常盤生きがいサロン	8	49	303
氷室生きがいサロン	7	48	202
会沢生きがいサロン	4	24	102
合 計	31	223	1,130

基本事業3 障がい者の支援（補助事業）

事務事業1 心身障がい児・者交流事業

心身障がい児・者と健常児・者が、共同生活やレクリエーション等を通じて相互の交流を深め、障がい児・者福祉の向上を目的に、中学生・高校生ボランティアスクール事業と統合して開催した。

期 日	場所・内容	参加者（人）
令和4年 8月9日(火)	佐野市総合福祉センター 事前学習会	ボランティア 13

期 日	場所・内容	参加者（人）
8月19日(金)	佐野市総合福祉センター 「障がい者スポーツ 交流会」（ボッチャ体験）	(内訳) 障がい児・者及び家族 10 ボランティア 15 その他 2
8月23日(火)	佐野市総合福祉センター 事後学習会	ボランティア 9

基本事業4 子育て支援（受託事業）

事務事業1 ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターさのは、育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人からなる会員組織であり、センターではアドバイザー等が中心となり、会員相互の育児に関する援助活動調整等の業務を行った。

(1) 開設時間

月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで

(2) 会 員

(令和5年3月31日現在)

会 員 別	会 員 数 (人)
おねがい会員（依頼会員）	774
まかせて会員（提供会員）	341
どっちも会員（両方会員）	32
合 計	1,147

(3) 事業広報の取組

当センター事業の周知と会員数の拡充に向けて、「ファミリー・サポート・センターさの」のリーフレット、「ファミサポだより」等を作成し、各事業所や公共施設等に配布し、設置依頼をした。また、当センターのアドバイザーが乳幼児健診、児童館や図書館等で行われる行事に出向き、参加した方に事業内容の詳細と入会方法を詳しく説明した。更に、ホームページやSNSの更新を積極的に行い、事業の事前告知や事業運営の様子等を掲載し、事業広報の工夫に取り組んだ。

＜リーフレット・広報紙＞

- ・配布部数……54,613部
- ・配布先 ……保育園、幼稚園、児童館、こどもクラブ、こどもの国、乳幼児健診、地域子育て支援センター、図書館、公民館

＜ホームページ・SNS＞

- ・ホームページ更新回数……12回
- ・SNS更新回数 ……6回（令和4年8月より運用開始）

(4) 講習会・交流会の開催

安心して活動できる環境づくりと会員の資質向上に向けて、6回の講習会・

交流会を企画した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第2回及び第3回の講習会・交流会を中止とし、4回開催した。

期 日	内 容	受講者数 (人)
令和4年 6月 8日(水)	『愛と優しさで人は育つ』 ～アイリッシュハーブの調べにのせて～	69
10月12日(水)	『ヒヤリハット研修』	26
11月16日(水)	『お正月飾りを作って』～新年に向けて～	23
令和5年 1月20日(金)	『箏の演奏会』～和の響き～	38
合 計		156

(5) 活動状況

内 容	活動件数 (件)
保育所・幼稚園の登園前や帰宅後の預かり	41
保育所・幼稚園の送迎	134
学童の放課後の預かり	7
こどもクラブの迎え	584
こどもクラブ終了後の預かり	33
子どもの習い事等の場合の援助	427
保育所・学校等休み時の援助	38
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	76
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の際の預かり	2
保護者等の外出の際の預かり	23
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	3
学校への送迎及びこどもクラブへの送り	291
合 計	1,659

基本目標 2 快適により安全で安心して暮らせるまちづくり ～安全で安心な生活づくり～

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、相談支援体制の充実を図るとともに、日常生活に支援が必要な方に対して生活支援サービスを提供します。

また、介護保険事業や老人福祉センター事業などを実施することにより、安全で安心な生活づくりを推進します。

施策 4 生活支援の充実

基本事業 1 相談支援の充実

事務事業 1 生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）

現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある市民が、困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人や家族の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。

(1) 新規相談

相談内容	件数(件)	相談内容	件数(件)
病気や健康、障がいのこと	4	仕事上の不安やトラブル	0
住まいについて	4	家族関係・人間関係	0
収入・生活費のこと	90	子育て・介護のこと	0
家賃やローンのこと	30	ひきこもり・不登校	2
税金や公共料金のこと	1	食べる物がない	17
仕事探し、就職について	19	DV 虐待について	0
債務について	2	その他	2
		合計	171

(2) 支援計画（プラン）作成

74件（うち就労者29人）

(3) 相談・支援

内容	件数（件）
電話相談・連絡	637
訪問同行・支援	462
面談	819
他機関との会議(支援調整会議以外)	4

内 容	件数 (件)
他機関との電話照会・協議	255
その他(住宅確保給付金・活動報告等)	86
支所対応	567
合 計	2,830

※相談・支援にあたり、緊急支援を要する相談者に対しては、寄付及び食糧支援実施団体の協力を得て食料品等の提供を行った。

- ・主な食料品 米、乾麺、カップラーメン、菓子類 等
- ・延べ支援件数 825件

(4) 支援調整会議の実施状況

相談者への支援計画（プラン）の妥当性について確認・修正及び支援の評価並びに今後の支援に当たっての支援方針及び各機関の役割について確認を行った。

会議回数	期 日	場 所	出席者・内容
第1回	令和4年 5月17日(火)	佐野市役所	出席者：14人 〔内容〕 新規プラン検討 9件 実施中プラン評価 5件 再プラン検討 3件
第2回	7月19日(火)	佐野市役所	出席者：11人 〔内容〕 新規プラン検討 8件 実施中プラン評価 10件 再プラン検討 2件
第3回	9月20日(火)	書面審査	〔内容〕 新規プラン検討 10件 実施中プラン評価 12件 再プラン検討 2件
第4回	11月15日(火)	佐野市役所	出席者：12人 〔内容〕 新規プラン検討 14件 実施中プラン評価 7件 再プラン検討 2件
第5回	令和5年 1月17日(火)	佐野市役所	出席者：12人 〔内容〕 新規プラン検討 13件 実施中プラン評価 8件 再プラン検討 0件
第6回	3月22日(水)	佐野市役所	出席者：13人 〔内容〕 新規プラン検討 8件 実施中プラン評価 21件 再プラン検討 2件

事務事業2 心配ごと相談事業（補助事業）

住民の日常生活の中での困りごとや心配ごとなどの相談に応じるため、佐野市中心配ごと相談所を佐野本所・田沼支所・葛生支所に開設し、相談員（職員）や弁護士による助言・援助を行った。

（1）一般相談

- ・相談日 常時開設（月曜日から金曜日）
- ・時間 午前8時30分から午後5時まで

（2）弁護士無料法律相談

- ・相談日 田沼中央公民館（毎月第1火曜日）延べ12日
- ・時間 午後1時30分から午後3時30分まで

（3）相談件数

（単位：件）

区分	生計	住宅	家族	離婚	人権・法律	財産	病気	その他	合計
佐野本所	19	13	14	1	0	11	6	12	76
田沼支所	0	1	0	0	0	0	1	1	3
葛生支所	0	1	0	0	0	0	0	1	2
弁護士相談	1	4	5	3	4	26	1	14	58
合計	20	19	19	4	4	37	8	28	139

基本事業2 生活支援サービスの提供

事務事業1 日常生活自立支援事業（受託事業）

（1）あすてらす さの

判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう、さまざまな相談に応じるとともに日常的な金銭管理や書類等の預かりサービスを提供した。

① 契約状況

区分	新規契約（件）	解約（件）	現利用者（人）
利用数	13	14	86

②相談・受付（無料）

- ・相談日 月曜日から金曜日
- ・時間 午前8時30分から午後5時まで
- ・相談件数 1,470件（電話1,430件・来所40件）

③支援内容（有 料）

- ・生活支援サービス 福祉サービスの情報提供など
- ・金銭管理サービス 生活費の払い戻し、公共料金、福祉サービスなどの利用料の支払い、年金、手当等の受領確認 1,000 円/1 回
- ・書類預かりサービス 預金通帳、証書、実印等の保管 500 円/月額

区 分	調査、連絡調整（回）	生活支援・金銭管理（回）
支援回数	104	1,072

事務事業 2 法人後見事業（自主事業）

認知症高齢者や障がいのある方で、意思決定が困難な方や判断能力の不十分な方が地域で安心して生活が送れるよう、佐野市社会福祉協議会が成年後見人等となり、成年被後見人等の財産管理、身上保護を行った。

（1）相談件数 (単位：件)

区 分	電話	来所	訪問	同行	その他	合計
相談件数	98	7	34	0	65	204

（2）受任件数 (単位：件)

類 型	補助	保佐	後見	合計
受任件数	1(1)	1(0)	3(3)	5(4)

※カッコ内は継続件数

（3）法人後見運営委員会の開催

成年被後見人等の権利を擁護するとともに、法人後見事業の適正な運営を確保するため、法人後見運営委員会を1回開催した。

事務事業 3 生活福祉資金貸付事業（受託事業）

低所得者世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、経済的自立及び社会参加の促進を図り安定・向上・自立の促進を図ることを目的とし、資金の貸付けと必要な援助指導を行った。

区 分	貸付申請件数(件)	貸付申請額(円)
総合支援資金	0	0
福祉資金	1	229,180
教育支援資金	5	8,121,000
離職者支援資金	0	0
不動産担保型生活資金	0	0
特例 緊急小口資金 (新型コロナ関連)	91	16,970,000
特例 総合支援資金 (新型コロナ関連)	77	38,200,000
合 計	174	63,520,180

相談・支援件数(延件数) 2,888件

事務事業4 小口貸付資金事業（自主事業）

- ・貸付 最高限度額 30,000円、償還期間1年以内、無利子

区分	件数(件)	金額(円)	相談・支援件数(件)
貸付	10	280,000	411
償還	94	481,430	

・償還指導

償還期日を3か月以上経過し、償還のない方に対し、令和4年6月29日、令和4年11月7日に督促状を送付。督促状を送付した結果、連絡がなかった市内在住の方に対し、償還指導(訪問指導)を実施した。

督促状送付件数 129件

令和4年6月29日 41件(借受人のみ)

令和4年11月7日 88件(借受人(51件)、連帯保証人(37件))

償還指導訪問件数 20件

令和4年12月22日

・欠損処理

死亡や行方不明等により返済が滞っており、回収不可能となっている方に対し、理事会・評議員会の承認を得て欠損処理を行った。

期日	件数(件)	金額(円)
令和5年3月28日(火)	1	20,000

事務事業5 行路人支援事業（自主事業）

佐野市内において、行路途中に援助が必要になった方に対し旅費を支給した。

1件 300円(支給限度額 1人につき300円)

事務事業6 福祉用具等貸出事業（自主事業）

(1) 福祉車両(そよかぜ号)の貸出

身体機能の低下や障がい等で歩行困難な状況にある方に、車イスでの乗降が可能な福祉車両を佐野本所、田沼支所、葛生支所に配備し、貸出しを行った。

区分	事業所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出 件数 (件)	佐野	8	6	7	7	6	7	9	7	6	8	3	9	83
	田沼	8	6	10	8	7	8	8	4	10	7	5	7	88
	葛生	5	3	4	7	2	3	1	3	4	2	5	2	41
	合計	21	15	21	22	15	18	18	14	20	17	13	18	212

区分	事業所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出 日数 (日)	佐野	11	12	16	15	11	15	14	11	17	15	4	20	161
	田沼	16	14	21	16	14	16	17	12	17	18	11	17	189
	葛生	9	4	5	11	5	5	1	3	4	3	4	3	57
	合計	36	30	42	42	30	36	32	26	38	36	19	40	407

(2) 福祉用具の貸出

車いすを無料で貸出し、在宅福祉の向上を図った。

貸出場所	車いす(台)
佐野本所	111
田沼支所	68
葛生支所	19
合計	198

(3) イベント用具の貸出

地域住民同士の交流の場づくりを推進するため、各種イベント用具を貸出した。

(単位:件)

貸出場所	テント	模擬店 器具	移動炊飯器 調理器具等	プロジェクター アンプ等	レクリエー ション用具	その他 備品
佐野本所	4	45	8	143	13	24
田沼支所	0	4		15	3	0
葛生支所	1	1		13		
合計	5	50	8	171	16	24

施策5 福祉サービスの提供

基本事業1 高齢者福祉サービスの提供

事務事業1 居宅介護支援事業(自主事業) 社協ケアプランセンター佐野

(1) ケアマネジメント

要介護認定で「要介護」と認定された高齢者等に対し、介護サービスの利用計画(ケアプラン)の作成、関係機関との連絡調整、給付管理等を実施した。

(単位:人)

対象者	月平均利用者数	利用者延べ人数
要介護1～5	96	1,156

(2) 介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターから委託を受け介護予防プランの作成を実施した。

(単位:人)

対象者	月平均利用者数	利用者延べ人数
要支援1・2	27	327

(3) 介護保険研修会への参加

佐野市内居宅介護支援事業所6事業所との合同事例検討会の実施や介護保険に関する各研修会へ参加した。

研修名	参加事業所	期 日
第1回合同事例検討会	社協・蓬萊壮・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・マ ザーの家	令和4年 5月19日(木)
第2回合同事例検討会	社協・蓬萊壮・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・マ ザーの家	10月20日(木)
第3回合同事例検討会	社協・蓬萊壮・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・マ ザーの家	令和5年 3月15日(水)

研修名	参加者 (人)	期 日	場所・開催方法等
介護支援専門員専門研修課 程 I	1	令和4年6月13日(月) ～8月18日(木)	Zoom
佐野市ケアマネ連絡会研修 「障がい者のある高齢者の 支援について」	4	7月29日(金)	Zoom
とちぎ介護福祉機器展	4	10月19日(水)	栃木商工会議所
(株)サンライフ 福祉機器店	2	11月16日(水)	足利地場産センタ ー
消費者被害に関する講座	2	11月18日(金)	田沼中央公民館2 階視聴覚室
ケアプラン点検等研修会	1	11月21日(月)	勤労者会館2階

事務事業2 介護予防支援事業(自主事業・受託事業)

「要支援1・2」及び、「総合事業対象者」と認定を受けた高齢者等への介護予防ケアプランの作成、介護予防ケアマネジメントの作成、及び関係機関との連絡調整、給付管理等を実施した。

(単位:人)

事業所名	利用者延べ人数			月平均利用者数	
	介護予防支援業務	介護予防ケアマネジメント業務(総合事業)	合計		
佐野市地域包括支援センターさの社協	2,347	2,357	4,704	392	
(外部事業所委託)	1,395	994	2,389	199	
佐野市地域包括支援センターくずう	901	637	1,538	128	
(外部事業所委託)	427	259	686	57	
合計	包括支援センター	3,248	2,994	6,242	520
	外部委託	1,822	1,253	3,075	256

事務事業3 通所介護事業・第1号通所事業(自主事業)

デイサービスセンターふくしの里

(1) 通所介護事業

要介護認定で「要介護」と認定された高齢者等に対して、日常生活上の介助及び、入浴、給食、個別機能訓練などのサービスを実施した。

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
延べ人数(人)	143	181	59	38	89	510
利用回数(回)	1,446	2,078	651	360	735	5,270

(2) 第1号通所事業

「要支援1・2」と認定された高齢者等に対して、心身共に健康的な生活を過ごせるように、入浴、給食、運動機能向上のための運動などのサービスを実施した。(日常生活支援総合事業を含む)

介護度	要支援1	要支援2	合計
延べ人数(人)	32	95	127
利用回数(回)	99	495	594

※中間浴槽の入れ替えを行い、サービスの向上につなげた。

事務事業4 茂呂山老人福祉センター管理運営事業(指定管理者事業)

・『三位一体健康法』の実践(利用者の健康保持・増進)

- ①「茂呂山『食』のスローガン」の推進
- ②「温泉療法」の推進
- ③「軽運動」の勧め

- ・『茂呂山クラブ』の実践（利用者の生活の彩）
 - ①6クラブによるクラブ活動
 - ②茂呂山利用者全員で活動する茂呂山クラブ

(1) 教養講座 (単位：人)

期 日	講 座 名	参加者
令和5年 1月 2日(月)	書き初め会	6
毎週水曜日	書道教室	371
合 計		377

(2) 各種行事 (単位：人)

期 日	行 事 内 容	参加者
令和4年 4月27日(水) 4月28日(木)	茂呂山公園整備・美化活動（茂呂山クラブ全体活動）	153
5月 1日(日)～ 5月 3日(火)	季節湯（菖蒲湯）	320
6月 1日(水)～ 6月 3日(金)	季節湯（どくだみ湯）	337
6月15日(水)	県民の日 無料開放	146
6月19日(日)	県民の日関連 カラオケ発表会①	28
7月 1日(金)～ 7月 3日(日)	季節湯（桃湯）	299
7月21日(木)	呑竜幼稚園温泉利用（世代間交流行事）	60
8月 3日(水)～ 8月 5日(金)	季節湯（ハッカ湯）	299
9月 7日(水)～ 9月 9日(金)	季節湯（菊湯）	276
9月18日(日)	カラオケ発表会②	27
9月19日(月)	敬老の日臨時会館	125
10月 1日(土)～ 10月 3日(月)	季節湯（生姜湯）	289
10月27日(木)	茂呂山公園整備・美化活動（茂呂山クラブ全体活動）	130
10月28日(金)	風の子保育園お昼寝（世代間交流行事）	25
11月10日(木)	風の子保育園温泉利用（世代間交流行事）	34
11月19日(土)～ 11月21日(月)	季節湯（みかん湯）	321
12月18日(日)	カラオケ発表会③	31

期 日	行 事 内 容	参加者
12月21日(水)～ 12月23日(金)	季節湯 (柚子湯)	297
令和5年 1月21日(土) ～1月23日(月)	季節湯 (松湯)	298
2月 4日(土)～ 2月 6日(月)	季節湯 (大根湯)	333
2月19日(日)	カラオケ発表会④	33
3月13日(月)	茂呂山杯争奪将棋大会	5
3月25日(土)～ 3月27日(月)	季節湯 (蓬湯)	288
毎日	ラジオ体操	—
毎月 第 1土曜日	健康麻雀月例会	205
毎月 第 4日曜日	将棋月例会	104
合 計		4, 463

・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

(3) 各種クラブの開催

クラブ名	会員(人)	実施回数(回)	延べ人数(人)
将 棋	21	286	1, 901
健 康 麻 雀	35	295	2, 861
論 語 塾	2	2	4
書 道	15	60	371
卓 球	40	295	4, 149
パターゴルフ	2	20	20
合 計	115	958	9, 306

(4) 茂呂山クラブバスの運行

- ・東コース利用延べ人数 984人
- ・西コース利用延べ人数 1,511人

事務事業5 田之入老人福祉センター管理運営事業(指定管理者事業)

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座、レクリエーション等を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの行事を中止とした。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。
- ・利用者の利便を図るための売店(新型コロナウイルス感染拡大防止のため飲料水の販売を除き閉鎖)及び佐野斎場売店の経営。

(1) 佐野シニアクラブ活動の援助

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止

(2) 教養講座

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 各種行事

(単位:人)

期 日	行 事 内 容	参加者
令和4年 5月20日(日)	春季ゲートボール大会	70
5月 7日(土)	季節湯 (菖蒲湯)	15
6月15日(水)	県民の日イベント	18
7月28日(木)	第1回 避難訓練	5
9月19日(月)	敬老の日	15
10月20日(木)～ 令和5年 2月15日(水)	植木観賞	—
令和4年11月11日(金)	秋季ゲートボール大会	60
12月22日(木)	季節湯 (柚子湯)	12
2月16日(木)	第2回 避難訓練	6
3月 2日(木)～ 3月14日(木)	お楽しみ会 (輪投げ)	20
合 計		221

- ・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

(4) 各種クラブの開催

クラブ名	会 員 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)
ダンス	26	0	0
カラオケ	9	0	0
ゲートボール	49	8	392
合 計	84	8	392

(5) 巡回バスの運行 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため運行中止)

- ・東コース利用延べ人数 0人 (第1・第3・第5木曜日)
- ・西コース利用延べ人数 0人 (第1・第3・第5土曜日)
- ・南コース利用延べ人数 0人 (第1・第3・第5水曜日)

事務事業6 田沼老人福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座、レクリエーション等を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの行事を中止とした。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種、熱中症予防及び特殊詐欺防止などの情報を提供した。

（1）教養講座

（単位：人）

期 日	講 座 名	参加者
令和4年11月11日(金)	シルバー講座「気功体操」	9
合 計		9

（2）各種行事

（単位：人）

期 日	行 事 内 容	参加者
令和4年 5月 7日(土)	季節湯(菖蒲湯)	36
6月15日(水)	県民の日 無料開放	35
8月10日(水)	季節湯(ハッカ湯)	35
8月23日(火)	第1回消防訓練(田沼中央公民館合同)	12
9月19日(月)	敬老の日臨時開館	35
9月28日(水)	季節湯(菊湯)	35
10月26日(水)	季節湯(生姜湯)	33
11月22日(火)	季節湯(みかん湯)	38
12月15日(木)	第2回消防訓練(田沼中央公民館合同)	20
12月21日(水)	季節湯(柚子湯)	35
令和5年 1月18日(水)	季節湯(松湯)	36
2月 8日(水)	季節湯(大根湯)	32
3月15日(水)	季節湯(蓬湯)	33
合 計		415

- ・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

（3）各種クラブの開催

クラブ名	会 員 (人)	実施回数(回)	延べ人数(人)
絵手紙の会	6	11	46
将棋交流会	16	139	521
合 計	22	150	567

事務事業7 葛生あくと福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座、レクリエーション等を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事を中止とした。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。

（1）教養講座

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

（2）各種行事

（単位：人）

期 日	行 事 内 容	参加者
令和4年 6月14日(火)～ 6月19日(日)	県民の日 無料開放週間	91
9月19日(月)～ 9月25日(日)	祝敬老の日週間	58
12月21日(水) 22日(木)	季節湯(柚子湯)	24
令和5年 1月 4日(水)～ 1月15日(日)	石鹸で衛生管理に役立てよう(石鹸配布)	52
2月 2日(木) 3日(金)	節分の豆配布	18
合 計		243

- ・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

○高齢者福祉センター合同開催事業・各施設の利用状況

（1）高齢者福祉センター新春将棋大会の開催

市内の高齢者福祉センターを利用されている方々が一堂に会し、将棋を通して交流を深め、心身をリフレッシュすることを目的に開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

（2）高齢者福祉センター利用状況

（単位：人）

区 分	開館日数 (日)	両毛広域都市圏内				両毛広域都市圏外			合 計
		60歳以上	一般	16歳 未満	小計	16歳 以上	16歳 未満	小計	
茂呂山老人福祉センター	295	36,526	106	113	36,745	103	2	105	36,850
田之入老人福祉センター	296	4,635	54	0	4,689	2	0	2	4,691
田沼老人福祉センター	290	10,331	82	1	10,414	2	0	2	10,416
葛生あくと福祉センター	297	4,261	53	0	4,314	3	0	3	4,317
合 計	1,178	55,753	295	114	56,162	110	2	112	56,274

※両毛広域都市圏とは、「佐野市、足利市、桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町」をいう。

基本事業 2 児童福祉サービスの提供

事務事業 1 児童発達支援事業（自主事業）さのチャイルドケアセンターすてっぷ

発達に心配のある児童が、日常生活における基本的動作を習得するとともに集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を実施した。

(1) 利用状況

開設日数(日)	契約者数(人)	利用者延べ人数(人)	1日平均利用数(人)
239	49	1,599	6.7

(2) 発達相談・療育訓練

発達についての心配事や、就園・就学に関する相談、問題行動への対処の方法など、より専門的なアドバイスをいただける機会として実施した。

- ・小児科医師(月1回)…… 12回 35人利用
- ・作業療法士(隔月)…… 6回 12人利用

(3) 各種行事

期 日	行 事 内 容	参 加 者
令和4年5月17日(火)～ 6月29日(水)	幼稚園・保育園見学(前期)	7園
6月24日(金) 28日(火)	保護者会	40人
8月22日(月)	同窓会	30人
11月 8日(火)～ 11日(金)	避難訓練	(年長児)18人
10月25日(火)～ 12月19日(月)	幼稚園・保育園見学(後期)	7園

事務事業 2 障がい児相談支援事業（自主事業）さの社協相談支援センターほっぷ

発達に心配のある児童の自立した生活を支え、その児童の抱える課題の解決や適切なサービス利用の計画を作成し、きめ細かい支援を行った。

(1) 利用状況

契約者数(人)	新規利用計画(件)	更新利用計画(件)	モニタリング(件)
185	34	147	268

(2) 佐野市教育支援委員会への参加

教育上、特別な教育的支援が必要と思われる児童及び生徒の適切な就学を図ることを目的に設置された佐野市教育支援委員会に委員として出席した。

会 議 名	参加者	期 日	場 所
第1回教育支援委員会	委員	令和4年 5月12日(木)	教育センター

会 議 名	参加者	期 日	場 所
第2回教育支援 委員会	調査委員	5月26日(木)	教育センター
第3回教育支援 委員会(相談)	委員	10月 6日(木)	教育センター
第4回教育支援 委員会(相談)	委員	10月20日(木)	教育センター
第5回教育支援 委員会(相談)	委員	11月10日(木)	教育センター
第6回教育支援 委員会(相談)	委員	12月 1日(木)	教育センター
第7回教育支援 委員会(相談)	委員	12月 8日(木)	教育センター
第8回教育支援 委員会	委員	12月22日(木)	教育センター

基本目標3 市民参加による自立したまちづくり ～地域共生による地域福祉の基盤づくり～

地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と社会資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながり、共に支え合う地域共生社会の実現を目指します。

高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが続けられるよう、医療・介護・予防などの支援・サービス提供体制の構築を推進します。

誰もが必要な福祉情報を入手できるよう広く市民に分かりやすく提供します。

施策6 地域共生による福祉活動の推進

基本事業1 地区社会福祉協議会活動への支援

事務事業1 地区社会福祉協議会活動支援事業（自主事業）

地区社会福祉協議会に対し、見守り活動、行事の開催、広報紙の発行など運営、活動に関する支援や情報提供などを実施した。

（1）運営に関する支援、情報提供の実施

	地区社協名	主な活動内容
佐 野 地 域	佐野地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 地区座談会
	植野地区社会福祉協議会	広報紙の発行 はつらつセンター事業運営 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ネットワーク研修会 植野地区コミュニティまつり 2階層協議会(介護施設懇談会・新規事業の実施) 研修会 地区座談会
	界地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 地区座談会
	犬伏地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 第2層協議体会議
	堀米地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 はつらつセンター運営
	旗川地区コミュニティ・福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 地区座談会
	吾妻地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 子どもふれあい事業(ミニ門松づくり)

	地区社協名	主な活動内容
佐野地域	赤見地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 第2層協議体会議
田沼地域	田沼地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 グラウンドゴルフ大会 住民ふれあい事業（にこにこ秋まつり）
	田沼南部地区社会福祉協議会	子供安全対策（登下校の見守り） ひとり暮らし高齢者等見守り事業
	栃本地区コミュニティ・社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業
	田沼北部地区社会福祉協議会	先進地視察研修 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ひとり暮らし高齢者熱中症対策（飲料水配付） マスク配付（見守り対象者） 災害時避難計画の検討
	戸奈良地区コミュニティ・社会福祉推進協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業
	三好地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業
	野上地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 マスク配付（見守りボランティア）
	新合地区社会福祉協議会	広報紙の発行 地区三世代交流事業 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 高齢者訪問事業
	飛駒地区社会福祉協議会	ヤクルト飲料セットの配付 ひとり暮らし高齢者熱中症対策（飲料水配付） ひとり暮らし高齢者等見守り事業
葛生地域	葛生地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ひとり暮らし高齢者等日用品配付 障がい児者ふれあい事業 第2層協議体会議

（２）活動助成金の交付

地区社会福祉協議会に対し、地域福祉活動の活性化を図るため、地区割1地区あたり基本額50,000円及び世帯数割(世帯数割係数×世帯数)で算定し、全18地区に活動助成金を交付した。

(3) 地区社協連絡会議の開催

第1回

- ・期 日 令和4年7月12日(火)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容
 - 事例紹介 ・事業活動について
 - ・支えあい活動アンケートについて
- ・事例紹介者 小山市中地区社会福祉協議会
 コーディネーター 宮脇 文恵 氏
- ・参加者 53人

第2回

- ・期 日 令和5年2月24日(金)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容
 - 事例紹介 「小地域福祉活動計画」について
- ・事例紹介者 那須町社会福祉協議会
 那須町田中地区社会福祉協議会
- ・参加者 41人

(4) 地区社協支援職員制度の充実

市内18地区社会福祉協議会に担当職員の外、正職員を支援職員として配置し、活動の相談・支援をした。

- ・研修会の実施

地区社協支援職員を対象に、研修会を実施した。

期 日	参加者(人)	内 容
令和4年 7月16日(金)	33	テーマ「誰も取り残さない地域づくりの第一歩」 ～社協業務と地域とのつながりを意識し、地域支援の目標を立てる～ 講師 宇都宮短期大学教授 宮脇文恵氏 ・前年度までの振り返りと地域へのアプローチの方法(講義) ・各部署による地域との関わりについての事例紹介 ・グループワークによる支援目標の設定
11月11日(金)	26	テーマ「誰も取り残さない地域づくりの第一歩」 ～活動支援目標の進捗状況の共有～ 講師 宇都宮短期大学教授 宮脇文恵氏 ・地域支援状況の事例発表(3地区) ・グループワーク(支援目標に対しての振り返り、改善等)

期 日	参加者(人)	内 容
令和5年 2月 4日(金)	32	テーマ「誰も取り残さない地域づくりの第一歩」 ～今年度の活動の振り返りと総括～ 講師 宇都宮短期大学教授 宮脇文恵氏 ・今年度の活動の振り返りと総括 ・正副会長への報告 ・講 義 地域福祉活動における個人情報への取扱いと小地域 福祉活動計画策定のためのニーズ把握や地域との 関わり方のポイントなど

(5) 福祉活動推進員の設置

市内18地区の地区社会福祉協議会の住民同士の交流や、地区内のさまざまな福祉活動の場などに出向き、地域住民の福祉的ニーズを収集し、把握、分析しながら個々の生活課題から地域共有の生活課題を掘り起こし、各地区社協の活動やその支援に資することを目的として福祉活動推進員を設置する。モデル的に赤見地区、界地区、葛生地区に1名ずつ3名配置した。

事務事業2 地域福祉活動拠点整備事業（自主事業）

地域住民の地域福祉活動への主体的参加の促進と活動の安定化を目的に、地域福祉活動を行う団体の組織化や団体の活動拠点、備品等の整備・支援を行った。

団 体 名	内 容
植野地区社会福祉協議会	冷凍冷蔵庫
界地区社会福祉協議会	事務局用パソコン、プリンター
赤見地区社会福祉協議会	事務局用パソコン、プリンター
田沼北部地区社会福祉協議会	物置

基本事業2 ひとり暮らし高齢者等への見守りの充実

事務事業1 ひとり暮らし高齢者等見守り事業（補助事業）

在宅のひとり暮らし高齢者等を対象に、地域住民による見守り活動を実施し、安否確認や生活問題の早期発見をめざすとともに、高齢者等と地域住民がボランティアとの交流により、地域の福祉力を高める事を目的に実施した。

(1) 実施状況

実施団体名		実施回数 (回)	延べ実績者数 (人)	登録者数 (人)
佐野 地 域	佐野地区社会福祉協議会	佐野地区 36 天明地区 25	3,673	121
	植野地区社会福祉協議会	36	1,491	37
	界地区社会福祉協議会	36	762	22

実施団体名		実施回数 (回)	延べ実績者数 (人)	登録者数 (人)
佐野地域	犬伏地区社会福祉協議会	36	2,219	64
	堀米地区社会福祉協議会	36	780	26
	旗川地区コミュニティ・福祉協議会	36	528	11
	吾妻地区社会福祉協議会	36	414	11
	赤見地区社会福祉協議会	36	1,525	41
田沼地域	田沼地区社会福祉協議会	36	529	19
	田沼南部地区社会福祉協議会	48	539	18
	栃本地区コミュニティ・社会福祉協議会	36	399	11
	田沼北部地区社会福祉協議会	36	818	20
	戸奈良地区コミュニティ・社会福祉推進協議会	36	265	8
	三好地区社会福祉協議会	36	36	1
	野上地区社会福祉協議会	36	492	15
	新合地区社会福祉協議会	36	307	11
	飛駒地区社会福祉協議会	34	245	10
葛生地域	葛生地区社会福祉協議会	36	2,475	65
合 計		683	17,497	511

基本事業3 公益的な取り組みの推進

事務事業1 社会福祉法人連携協働事業（自主事業）

18の社会福祉法人に訪問し、趣旨説明を実施し設立に向けての協議を行った。
新型コロナウイルスの影響により、対面での活動が難しい法人もありオンライン会議を開催して、組織化に向けての推進を図った。

施策7 地域包括ケアシステムの構築

基本事業1 地域ネットワークづくりの推進

事務事業1 地域包括支援センター運営事業（受託事業）

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を総合的に支援するため、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの3職種を配置し、運営した。

高齢者やその家族からの様々な相談に応じ、高齢者福祉制度や地域の社会資源を活用した総合的な支援を行った。

(1) 総合相談・支援事業

・相談方法

(単位：人)

区 分		電 話	来 所	訪 問	その他	合 計
さの社協	初 回	464	87	67	4	622
	継 続	867	58	569	19	1,513
くずう	初 回	157	106	9	0	272
	継 続	237	85	154	7	483
合 計	さの社協	1,331	145	636	23	2,135
	くずう	394	191	163	7	755

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協　くずう・・・地域包括支援センターくずう

・対象者の家族構成

(単位：人)

区 分	一人暮らし	高齢者世帯	日中ひとり	その他	不 明	合 計
さの社協	957	396	67	583	132	2,135
くずう	306	153	30	231	35	755
合 計	1,263	549	97	814	167	2,890

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協　くずう・・・地域包括支援センターくずう

・相談内容等

(単位：人)

区 分	さの社協	くずう	合 計
保健福祉関係に関すること	313	81	394
介護保険関係に関すること	1,424	516	1,940
施設入所に関すること	142	65	207
住宅改修・福祉用具に関すること	257	179	436
身体的な問題に関すること	985	439	1,424
経済的な問題に関すること	182	284	466
認知症に関すること	295	94	389
介護予防に関すること	6	5	11
権利擁護に関すること	177	23	200
その他	486	76	562
合 計	4,267	1,762	6,029

(2) 権利擁護事業

高齢者の成年後見制度相談、施設等への措置の対応、虐待への対応、困難事例への対応、消費者被害の防止の相談等を関係機関と連携して行った。

・相談種別

(単位：人)

区 分	成年後見 制度相談	施設等へ の措置の 対応	虐待への 対応	困難事例 への対応	消費者被 害の防止 の相談	その他	合 計
さの社協	17	1	20	135	1	3	177
くずう	10	0	5	5	0	3	23
合 計	27	1	25	140	1	6	200

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協 くずう・・・地域包括支援センターくずう

・認知症サポーター養成

○地域包括支援センターさの社協

(単位：人)

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年 4月13日(水)	佐野信用金庫本店	新入職員	12
6月14日(火)	佐野市総合福祉センター	市民	21
9月16日(金)	天明小学校	4年生・職員	82
10月18日(火)	佐野市総合福祉センター	市民	14
令和5年 1月18日(水)	西中学校	生徒・職員	96
2月10日(金)	佐野中央公民館	佐野地区民生委員 児童委員	16
合 計			241

○地域包括支援センターくずう

(単位：人)

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年 5月17日(火)	葛生図書館	図書館職員	8
5月30日(月)	常盤中学校	1年生・教職員	19
合 計			27

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

介護支援専門員の支援、困難事例に対する助言、地域における様々な社会資源との連携・協力体制の整備などを行った。

(単位：人)

区 分	日常的個別指導・相談	支援困難事例等 への指導・助言	合 計
さの社協	150	105	255
くずう	35	21	56
合 計	185	126	311

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協 くずう・・・地域包括支援センターくずう

○ケアマネジャー対象の研修（市内包括共催）（単位：人）

期 日	場 所	内 容	参加者
令和4年 7月21日(木) 9月13日(火)	城北地区公民館	F-SOAIP 記録の研修	77
合 計			77

（４）広報啓発活動

地域住民に対して、介護予防及び地域包括支援センターについて説明し、周知を行った。

○地域包括支援センターさの社協（単位：人）

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年4月 ～令和5年3月(18回)	佐野市中央公民館	佐野地区民生委員児童委員 天明地区民生委員児童委員	296
令和4年4月 ～令和5年3月(8回)	犬伏地区公民館	犬伏地区民生委員児童委員	272
合 計			568

○地域包括支援センターくずう（単位：人）

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年4月 ～令和5年3月(12回)	あくと保健センター	葛生地区民生委員児童委員	306
令和4年4月 ～令和5年3月(12回)	常盤地区公民館	常盤・氷室地区民生委員児童委員	179
令和4年4月、6月(2回)	あくと保健センター	葛生地区社協理事	33
合 計			518

（５）『頭も！体も！元気あっぷ教室』 の開催

介護に関するミニ知識と簡単にできる体操など、参加者同士の交流を行った。

○地域包括支援センターさの社協（単位：人）

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年4月 ～令和5年3月(12回)	佐野市総合福祉センター	市 民	187

（６）介護予防教室

介護予防体操、口腔ケア、認知症等の出前講座を開催した。

○地域包括支援センターさの社協（単位：人）

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年4月 ～令和5年3月(7回)	若松城東公民館	若松城東茶話会参加者	100
令和4年6月 ～令和5年2月(8回)	犬伏地区公民館	犬伏地区サロン参加者	100

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年4月 ～令和5年3月(2回)	大橋町市街部公 民館	大橋町市街部サロン参加者	29
合 計			229

○地域包括支援センターくずう

(単位：人)

期 日	場 所	対 象	参加者
令和4年5月 ～令和5年3月(43回)	あくど保健センター、 氷室地区公民館、常盤 地区公民館、会沢地区 コミュニティーセンター	各サロン利用者	307
令和4年6月 ～令和4年11月(5回)	本町公民館	シニアクラブ 本町本若会	101
11月21日(月)	宮本町公民館	シニアスラブ 宮本町長寿会	16
11月29日(火)	倭町公民館	シニアクラブ やまとクラブ	21
12月14日(水)	松井町公民館	シニアクラブ 松井町松寿会	14
令和5年 3月 6日(月) 27日(月)	会沢コミュニティーセンター	会沢コミュニティー	23
合 計			482

事務事業2 生活支援体制整備事業（受託事業）

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を行った。

(1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

項 目	件 数	内 容
情報提供等	173	地域で活動する団体等に出向き、関係者や参加者から情報を収集し、また必要とされている情報を提供した。
立ち上げ相談・支援	42	町会や地域で活動する団体からの相談を受け、地域の会議等に参加し、情報提供および助言等を行った。
ネットワーク構築	13	生活支援・介護予防サービス関係者間の横のつながりを作るために会議や連絡会の開催や参加をした。
合 計	228	

(2) 生活支援体制整備協議体への参加（全20回）

①佐野市第1層生活支援体制整備協議体会議（書面開催）

令和4年度第1回佐野市生活支援体制整備協議体会議の書面開催において、以下の書類を提出し委員の皆様へ報告した。

ア 令和3年度生活支援コーディネーター業務報告書

イ 令和4年度生活支援コーディネート業務年間計画

②第2層協議体会議への参加（4地区）（再掲）

地区社会福祉協議会名	期 日	場 所	参加者	内 容
植野地区社会福祉協議会	令和4年 4月28日	植野地区公民館	地区社協役員事務局16人、市社協3人	植野たすけあいとの連携事業について
	6月30日	植野地区公民館	地区社協役員事務局3人、植野たすけあい2人、高齢者施設4人、市社協1人	地域介護支援施設との第2回懇談会
	8月25日	植野地区公民館	地区社協役員事務局16人、市社協4人	植野たすけあいとの共催事業である模擬型デイサービスの実施について
	12月22日	植野地区公民館	地区社協役員、評議委員他、植野たすけあい、市社協3人	植野地区社会福祉協議会・NPO 法人植野たすけあい合同研修
	令和5年 2月16日	植野地区公民館	地区社協役員事務局12人、市社協3人	認知症サポーター養成講座の受講
犬伏地区社会福祉協議会	令和4年 4月24日	犬伏地区公民館	地区社協役員、市社協3人	訪問型サービスBについて
	6月26日	犬伏地区公民館	地区社協役員19人、市社協3人	佐野市の介護予防・日常生活支援総合事業について
	8月24日	犬伏地区公民館	地区社協役員4人、市社協3人	地区内での認知症サポーター養成講座の普及について
赤見地区社会福祉協議会	令和4年 6月15日	赤見地区公民館	赤見地区社協役員4人、栃本地区コミュニティ・福祉協議会3人、市社協4人	栃本地区コミュニティ・福祉協議会との情報交換会
	7月14日	赤見地区公民館	赤見地区社協役員16人、栃本地区コミュニティ・福祉協議会3人、市社協6人	地区社協の在り方について
	9月21日	赤見地区公民館	地区社協役員5人、市社協3人	地区社協の在り方について ふれあいサロン意見交換会の実施有無

地区社会福祉協議会名	期 日	場 所	参加者	内 容
	12月15日	赤見地区公民館	地区社協役員14人、市社協3人	地区社協の在り方及び居場所づくりについて
	令和5年1月18日	赤見地区公民館	地区社協役員5人、市社協4人	地区社協の在り方について
葛生地区社会福祉協議会	令和4年10月14日	葛生あくと保健センター	地区社協役員、市社協2人	地区社協とは 支え合い活動について
	12月20日	葛生あくと保健センター	地区社協役員3人、市社協2人、包括1人	孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修への参加(Zoom)
	令和5年1月17日	葛生あくと保健センター	地区社協役員3人、市社協2人、包括1人	孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修への参加(Zoom)
	1月20日	葛生あくと保健センター	地区社協役員3人、市社協2人、包括1人	孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修への参加(Zoom)
	2月10日	葛生あくと保健センター	地区社協役員5人、市社協2人	来年度の事業について 支え合い活動について
			地区社協役員3人、市社協2人、包括1人	孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修への参加(Zoom)
	3月29日	葛生あくと保健センター	地区社協役員、市社協4人	来年度の事業について 見守り活動の改善について

施策8 情報の提供

基本事業1 情報提供の充実

事務事業1 さの社協だよりの発行・ホームページの更新（自主事業）

号 数	発 行 日	発 行 部 数
第69号	令和4年 5月 1日	各46,500部 (市内全世帯)
第70号	7月 1日	
第71号	10月 1日	
第72号	令和5年 2月 1日	

(1) 点訳・点字・声の広報

視覚に障がいのある方への情報提供として、点訳・音訳のボランティアグループが行う広報紙等の点訳・音訳活動に対し、助成金を交付し活動支援を行った。

(2) ホームページによる福祉サービスに関する情報等の提供

本協議会の事務事業をはじめ、市内外の福祉に関する様々な最新情報を広く市民に提供した。また、社会福祉法で社会福祉法人に公表が義務付けられている定款、事業計画、予算、事業報告、決算などの法人の基本情報について情報公開する手段としても活用した。

(3) 佐野ケーブルテレビにて紹介動画コマーシャル放映

本協議会の紹介動画を1分間の動画に再編集し、令和4年12月から令和5年2月にかけて、コマーシャルを放映した。

(4) ホームページ・SNS改革プロジェクトチームの活動

インスタグラム、フェイスブック、公式ラインに記事を35回投稿した。

基本目標 4 市社会福祉協議会の体制づくり

地域福祉を推進するため、組織の強化、人材の育成、財源の確保を行い、社会福祉法人佐野市社会福祉協議会の基盤を強化します。

施策 9 地域福祉推進に向けた基盤の強化

基本事業 1 運営体制の強化

事務事業 1 法人の運営（自主事業）

（1）理事会の開催

期 日	場 所	議 事
令和4年 6月2日(木)	佐野市総合福祉センター	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について ・令和4年度資金収支補正予算(第1号)について 【議 案】 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任候補者の推薦について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会就業規程の改正に伴う諸規程の一部改正について ・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算について ・令和4年度定時評議員会の招集について
9月28日(水)	佐野市総合福祉センター	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・第4次佐野市地域福祉活動計画策定事業の進捗状況について 【議 案】 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会契約職員就業規程の改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
令和5年 3月17日(金)	佐野市総合福祉センター	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について ・令和4年度資金収支補正予算(第2号)(第3号)(第4号)について ・第4次佐野市地域福祉活動計画策定事業の進捗状況について 【議 案】 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任候補者の推薦について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会職員の退職手当に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会契約職員給与規程の一部改正について

期 日	場 所	議 事
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人佐野市社会福祉協議会表彰規程の一部改正について ・ 社会福祉法人佐野市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について ・ 権利の放棄について ・ 令和5年度事業計画について ・ 令和5年度資金収支予算について ・ 役員等賠償責任保険契約について ・ 令和4年度第2回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

期 日	場 所	議 事
令和4年 6月21日(火)	佐野市総合福祉センター	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について <p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について ・ 令和3年度事業報告について ・ 令和3年度決算について
令和5年 3月28日(火)	佐野市総合福祉センター	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度資金収支補正予算(第2号)(第3号)(第4号)について ・ 第4次佐野市地域福祉活動計画策定事業の進捗状況について <p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について ・ 社会福祉法人佐野市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について ・ 権利の放棄について ・ 令和5年度事業計画について ・ 令和5年度資金収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

期 日	場 所	内 容
令和4年 6月2日(木)	佐野市総合福祉センター	・ 評議員4名の選任について
令和5年 3月17日(木)	佐野市総合福祉センター	・ 評議員4名の選任について

(4) 監査の実施

期 日	場 所	内 容
令和4年 5月24日(火)	佐野市総合福祉センター	・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算について

(5) 調整会議の開催

組織内の情報共有と事務事業を効率的に執行していくことを目的に、正副会長、常務理事及び事務局長以下、各所属長が参集し、法人内の情報を連絡調整する会議を毎月開催した。

(6) 課・支所連絡会議の開催

課・支所での連絡・調整を図るため、常務理事、事務局長、課長及び支所長等が参集し、連絡会議を毎月開催した。

(7) 正副会長会議の開催

法人の重要事項などを協議するため、正副会長、常務理事、事務局長及び各課長が参集し、毎月開催した。

(8) 関係機関との連携強化

佐野市など行政機関を始め、民生委員児童委員、栃木県社協、市内の地区社協、ボランティア団体、福祉団体等との連携を図り、関係強化に取り組んだ。

(9) 人事評価の実施

職員の適正な評価を行うことを目的とし、職員個々の業績評価及び能力評価を実施した。評価方法は被評価者による自己申告、直属上司による1次評価、1次評価者の直属上司による2次評価により実施した。

・業績評価

職員の主体的・計画的な業務遂行を目的とし、各職員が組織の業務目標における個人目標を設定しその目標に対する達成度を評価した。

・能力評価

職員の主体的な能力発揮・能力開発を目的とし、職員の職務遂行能力の発揮度を能力基準に照らし、評価した。

(10) 一般事業主行動計画の策定

女性活躍推進法の改正に伴い、本会における女性の個性と能力が十分に発揮できる雇用環境の実現を目的に、令和4年4月1日から5年間を計画期間とする一般事業主行動計画を策定し、職員に周知するとともにホームページにより公表した。

(11) 効率的組織運営・人事管理

・職員の資質向上を図るため、各種研修会等を実施した。

期 日	対 象 者	参加人数(人)	研 修 内 容
令和4年 4月 5日(火) 6日(水)	新規採用職員	11	新規採用者研修
7月 6日(水) 22日(金)	職員、契約職員	26 32	タイムマネジメント研修

期 日	対 象 者	参加人数(人)	研 修 内 容
10月 7日(金)	全職員	67	交通安全研修
12月 7日(水) 9日(金)	職員、契約職員	21 27	問題解決研修
合 計		187	

*一般の方対象の手話講習会昼の部（年40回）に職員の希望者を募り3人が参加した。

・職員の資質向上を図るため、全国社会福祉協議会（全社協）・栃木県社会福祉協議会（県社協）の主催する研修会に積極的に参加した。

期 日	主 催	参加人数 (人)	研 修 内 容
令和4年 5月20日(金)	県社協	4	令和4年度地域福祉推進セミナー
5月26日(木)～ 6月15日(水)	県社協	4	初任者研修会(前期)
5月27日(金)	県共募	2	共同募金基礎研修
6月 6日(月)	県共募	2	共同募金基礎研修
7月 1日(金)～ 令和5年 2月 3日(金)	県社協	2	社協コミュニティワーク研修会(基礎編)
7月 8日(金)	県社協	1	令和4年度災害ボランティアセンター運営マネジメント研修
7月22日(金)	栃木県	1	令和4(2022)年度第1回「とちまる地域共生社会推進研修会」
7月25日(月)～ 9月 2日(金)	県社協	4	初任者研修会(後期)
8月 1日(月)～ 令和5年 1月31日(火)	県社協	4	令和4年度社会福祉法人会計実務講座
8月 2日(火)	県社協	2	令和4年度福祉広報アップ研修
8月 3日(水)	県社協	1	令和4年度福祉教育推進員研修
8月29日(月)	県社協	7	令和4年度市町社会福祉協議会トップセミナー
9月12日(月)～ 令和5年 1月20日(金)	県社協	3	令和4年度相談支援コーディネーター養成講座(基礎編)
10月 4日(火)	県社協	1	令和4年度県社協独自研修「コーチング講座」
10月17日(月)	県社協	1	令和4年度市町社協経理研修会
12月 2日(金)	県社協	2	社協業務ICT活用検討会第1回
12月 8日(木)～1 2月10日(土)	全社協	1	令和4年度市区町村社会福祉協議会管理職研修

期 日	主 催	参加人数 (人)	研 修 内 容
12月15日(木) 12月16日(金)	県社協	1	令和4年度相談技術研修会
令和5年 1月12日(木)	県社協	3	令和4年度災害ボランティアセンター運営コーディネーター研修
1月23日(月)	県社協	2	令和4年度地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修
1月24日(火)	県社協	2	令和4年度社協独自研修「アンガーマネジメント講座」
3月11日(土)～ 3月12日(日)	その他	1	2022年社会福祉士実習指導者講会
合 計		51	

(12) 視察研修の受け入れ

市外からの視察研修を受け入れ、事例提供を行った。

期 日	視 察 団 体	視 察 内 容	人数 (人)
令和4年 6月4日(土)	東京都板橋区桜川地区 民生・児童委員協議会	・研修 「令和元年東日本台風佐野市災害ボランティアセンター活動報告」 ・施設見学 佐野市総合福祉センター内	23
10月4日(火)	東京都板橋区中台地区 民生・児童委員協議会	・研修 「令和元年東日本台風佐野市災害ボランティアセンター活動報告」 ・施設見学 佐野市総合福祉センター内	23
合 計			46

(13) 実習生の受け入れ

専門職等の現場実習受入施設として実習生を受け入れ、人材育成を行った。

実 習 内 容	依 頼 校 等	人数(人)
ソーシャルワーク基礎実習	東京福祉大学 令和4年 5月30日(月) ～ 6月10日(金)	1
相談援助実習	高崎健康福祉大学 令和4年 8月 8日(月) ～ 9月16日(金)	1

実 習 内 容	依 頼 校 等	人数(人)
ソーシャルワーク実習	佐野日本大学短期大学 令和4年 8月31日(水) ～ 9月30日(金)	1
	令和5年 2月13日(月) ～ 3月 3日(金)	1
	東京福祉大学 令和4年 10月 4日(火) ～令和5年 1月26日(木)	1
在宅看護論臨地実習	マロニエ医療福祉専門学校 令和4年 6月 8日(水)、9日(木)	2
	7月21日(木)	2
	9月14日(水)、15日(木)	2
	10月 5日(水)、6日(木)	2
合 計		13

(14) 他機関・団体等への参加協力

他機関・団体の委員会等に、理事や委員として会議等への参加協力を行った。

- ・全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会市区町村社協代表委員
- ・栃木県安足健康福祉センター協議会委員
- ・栃木県安足健康福祉センター協議会地域医療検討部会委員
- ・栃木県両毛地域医療構想調整会議委員
- ・栃木県共同募金会評議員
- ・市町社会福祉協議会部会委員
- ・佐野市民生委員推薦会委員
- ・佐野市の青少年とともに育つ市民の会理事
- ・佐野市健康づくり推進協議会委員
- ・佐野市こどもの国運営委員会委員
- ・佐野市スポーツ推進審議会委員
- ・佐野市防災会議委員
- ・佐野市災害対策本部本部員
- ・佐野市障がい者福祉計画等策定懇談会委員
- ・佐野市立地適正化計画防災指針策定懇談会委員
- ・佐野市高齢者保健福祉推進委員会委員
- ・佐野市介護保険事業推進委員会委員
- ・佐野市地域密着型サービス運営委員会委員
- ・佐野市自立支援協議会委員
- ・佐野市成年後見制度利用促進協議会委員
- ・佐野市地域包括支援センター運営協議会委員
- ・佐野市地域ケア推進会議委員
- ・佐野市認知症初期集中支援チーム検討委員
- ・佐野地区肢体不自由児協会理事
- ・佐野市自殺対策ネットワーク会議委員
- ・佐野市生活支援体制整備協議会委員
- ・佐野市シニア地域デビュー条例制定懇談会委員
- ・佐野市市民活動推進委員会委員

- ・佐野市自立支援協議会幹事会委員
- ・佐野市連携支援ネットワーク会員
- ・いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会佐野市実行委員会常任委員
- ・いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会佐野市実行委員会総務企画専門委員会委員長
- ・いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会佐野市炬火名選考委員会委員
- ・公正採用選考人権啓発推進員

事務事業2 総合福祉センター管理運営事業（自主事業）

佐野市総合福祉センターの管理運営を行った。2階の会議室については、新型コロナウイルス感染防止対策のため利用人数等を制限した上で、市内の福祉関係団体等の活動の場として貸し出しを行った。

- ・会議室利用状況

利用件数（件）	利用人数（人）
21	395

事務事業3 災害対策事業（自主事業）

（1）災害時用物資の整備

災害時や緊急時に整備した物資が、災害初動時に速やかに使用できるように整理・管理した。新型コロナウイルス抗原検査キットの整備を行った。

消費期限により備蓄パンの入れ替えを実施した。

（2）静岡市災害ボランティアセンター運営支援の実施

令和4年台風15号災害による災害ボランティアセンター運営支援のため、「関東ブロック都県・指定都市社協災害時の相互支援に関する協定」及び「栃木県内社会福祉協議会における災害時支援協定」に基づき、被災地への災害救援職員派遣を行った。

- ・派遣内容 災害ボランティアセンター運営支援に係るスタッフ、コーディネーター業務
- ・派遣先 静岡市災害ボランティアセンター
- ・派遣期間及び派遣人数

区分	派遣期間	派遣人数(人)
第1クール	令和4年10月 3日(月)～10月 7日(金)	1
第9クール	10月27日(木)～10月31日(月)	1

事務事業4 葛生あくど保健センター施設管理（受託事業）

施設・物品・施設修繕等の管理業務を行なった。また、施設管理に伴う各種業務委託に関する業務や施設利用対応業務を行なった。

基本事業2 活動計画の推進・評価機関の設置・運営

事務事業1 活動計画推進・評価機関の設置運営（自主事業）

（1）佐野市地域福祉活動計画事業評価委員会の開催

- ・期 日 令和4年10月18日(火)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター
- ・委 員 4人
- ・内 容 第3次佐野市地域福祉活動計画事業評価として52の事務事業について、検討、評価を行った。

（2）第4次佐野市地域福祉活動計画の策定（令和6年度～令和10年度）

佐野市で策定する第4期佐野市地域福祉計画と本会で策定する第4次佐野市地域福祉活動計画について一体的に策定するために、地区座談会やこども会議、策定懇談会を共催で実施した。また、本会職員による策定委員会を実施し計画策定の協議を行った。

会議名	期 日	主な内容	場 所
第1回策定委員会	令和4年 9月28日(水)	・策定のスケジュール ・地区座談会の進め方	佐野市総合福祉センター 会議室
地区座談会	10月7日(金) ～11月25日(金)	・市内18の地区で約2ヶ月かけて325名の参加者を募り開催	各地区公民館等
こども会議	令和5年 3月11日(土)	・市内小中学校、義務教育学校から28名の参加者を募り開催	佐野日本大学短期大学
第2回策定委員会	3月17日(金)	・地区座談会及びこども会議の報告	佐野市総合福祉センター 会議室
第1回策定懇談会	3月29日(水)	・懇談委員に委嘱状交付 ・役員選出 ・地区座談会及びこども会議の報告	佐野市役所

基本事業3 財源の確保

事務事業1 会員募集事業（自主事業）

市民の参加による地域福祉事業を推進していくことを目指し、市民の参加とその活動財源を確保していくため、普通会员、賛助会員、特別会員を市内全域を対象として募集した。

（1）会員の加入促進

地域福祉を推進するための活動や事業を実施するための財源として、市内全域を対象とした会員募集を展開し、会員加入の促進を図った。

○町会長説明会の開催（新任町会長を対象）

佐野地域

- ・期 日 令和4年6月24日（金）
- ・場 所 総合福祉センター
- ・参加者 36人

田沼地域

- ・期 日 令和4年6月22日（水）
- ・場 所 栃本地区公民館
- ・参加者 1人

※対象町会長が1人のため、面談にて説明した。

葛生地域

- ・期 日 令和4年6月22日（水）
- ・場 所 葛生あくどプラザ
- ・参加者 14人

（2）実 績

区 分	対 象	会費の額	実績額(円)
普通会員	世 帯	200円以上	6,327,870
賛助会員	個 人	2,000円以上	1,120,000
特別会員	法人・団体	5,000円以上	3,246,000
合 計			10,693,870

（3）会員会費を財源として実施した事業

- | | |
|---------------|-------------------|
| ○地域福祉運営事業 | ○地区社会福祉協議会活動支援事業 |
| ○ボランティアセンター事業 | ○ふくしフェスタ開催事業 |
| ○福祉教育事業 | ○地域福祉活動拠点整備事業 |
| ○福祉用具等貸出事業 | ○法人後見事業 |
| ○広報事業 | ○法人運営事業（本所、支所事務費） |
| ○地域福祉啓発事業 | ○第4次佐野市地域福祉活動計画事業 |

事務事業2 寄付金（自主事業）

広報紙やホームページ等を活用し、市内外に向けて佐野市社会福祉協議会の事業や活動を情報発信し、理解・賛同をいただきながら、活動財源として寄付金を募集した。

（1）寄付金

区 分	一般寄付		ふれあい基金		合 計	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額 (円)
佐野本所	27	2,594,359	0	0	27	2,594,359
田沼支所	1	30,000	0	0	1	30,000

区 分	一般寄付		ふれあい基金		合 計	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額 (円)
葛生支所	4	54,995	0	0	4	54,995
物品寄付 現金換算分	1	55,220			1	55,220
合 計	33	2,734,574	0	0	33	2,734,574

(2) 寄付物品

区 分	件数(件)	主な寄付物品
佐野本所	40	血圧計、絵画、車いす、不織布マスク、エコバック 白米・玄米、食料品、日用品、タオル、介護用品、 生理用品、お茶、お菓子 外 *血圧計は現金換算して経理上の受入を行った。 (55,220円・再掲)
田沼支所	16	
葛生支所	3	
合 計	59	

事務事業3 収益事業（自主事業）

(1) 田之入老人福祉センター売店

新型コロナウイルス感染防止対策のため、売店での飲食の提供を中止した。

(2) 佐野斎場売店

葬家に対し、飲食物等を提供した。

売上収入(円)	仕入支出(円)	葬家数(件)
13,951,654	6,995,410	1,652
主な商品	生花、菓子類、清涼飲料水、酒類、コーヒー他	

(3) 自動販売機

高齢者福祉センター等に清涼飲料水の自動販売機を設置した。

収 入 (円)	設置台数 (台)
450,121	11